

WIENER Ring-Ensemble



J.シュトラウスII: オペレッタ「くるまば草」序曲／農民ポルカ

J.Strauß II: "Waldmeister" Overture / Bauernpolka

レハール: ワルツ「金と銀」
Lehár: "Gold und Silber" Walzer

ヨーゼフ・シュトラウス: ポルカ「おしゃべりなかわいい口」
Josef Strauß: "Plappermäulchen" Polka

J.シュトラウスII: 加速度ワルツ／チック・タック・ポルカ
J.Strauß II: Accelerationen / Tik Tak Polka

ロッシーニ・メドレー (没後150年記念)
Rossini /150.Todestag Medley

J.シュトラウスI: アンネン・ポルカ
J.Strauß I: Annen Polka

ヨーゼフ・シュトラウス: ワルツ「トランスアクション」
Josef Strauß: "Transaktionen" Walzer

J.シュトラウスII: シャンパン・ポルカ
J.Strauß II: Champagner Polka

ランナー: マリアのワルツ
Lanner: Marien Walzer

J.シュトラウスII: クリップ・クラブ・ギャロップ
J.Strauß II: Klipp Klapp Galopp

オペレッタ「こうもり」から チャールダーシュ
Csardas von "Fledermaus"

エドゥアルト・シュトラウス: ポルカ・シュネル「テープは切られた」
Eduard Strauß: "Bahn frei", Polka schnell

ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤー・コンサート 2018

NEW YEAR CONCERT 2018

ライナー・キュツヒル(ヴァイオリン)
Rainer Küchl, *Violin*

ダニエル・フロシャウアー(ヴァイオリン)
Daniel Froschauer, *Violin*

ハインリヒ・コル(ヴィオラ)
Heinrich Koll, *Viola*

ロベルト・ナジ(チェロ)
Robert Nagy, *Cello*

ミハエル・ブラデラー(コントラバス)
Michael Bladerer, *Contrabass*

カール=ハインツ・シュッツ(フルート)
Karl-Heinz Schütz, *Flute*

ペーター・シュミードル(クラリネット)
Peter Schmidl, *Clarinet*

ヨハン・ヒントラー(クラリネット)
Johann Hindler, *Clarinet*

ヴォルフガング・トムベック(ホルン)
Wolfgang Tomböck, *Horn*

S¥9,000 A¥7,000 B¥5,000



2018年 1/6(土)14:00
サントリーホール

Saturday, January 6, 2018 at 2 p.m. Suntory Hall, Tokyo

主催: KAJIMOTO
後援: オーストリア共和国大使館



年明けはやっぱりウィーン・リング・アンサンブルで!

ウィーン・フィル(VPO)の名コンサートマスターとして長く活躍してきたライナー・キュッヒルさんが、昨年いよいよVPOを退団した。クラリネットのシュミードルさんとともに、かつてのVPOの顔は「OB」となったわけだが、2人ともオーケストラという組織から外れた分、ソリストや室内楽奏者としての練習もたくさん出来るようになったせいもあるのか、とても自由に楽しそう。キュッヒルさんは知っての通り、N響の客演コンサートマスターとして一段と日本にも足しげく来るようになった。もちろんリング・アンサンブルの他のメンバーは全員VPOの首席奏者たちで、彼らが大ベテランたちが引っ張っているというべきか、ベテランが彼ら全盛にあるプレイヤーたちのおかげで自由にふるまっているというべきか、ともかく現在のウィーン・リング・アンサンブルは全体のバランスがよく、とても充実していて誇らしげだ。元旦に世界中継される例のVPOニューイヤーコンサートより、僕ら精鋭がやるワルツやポルカの方がウィーンの純度も高いよ、指揮者もいないしさ(!?)と言っているみたいに。前回演奏されたJ.シュトラウスIIの「南国のばら」は、9人とは思えない音の厚みと、粋で優雅で官能的なコクが最高だった。ホール中が古き良きウィーンの香りに包まれていた。そして昨年はシューベルト、今年はロッシーニというアニバーサリー作曲家のメドレーも加わって、オペラのピットにも入っているVPOメンバーならではの愉悅があふれるに違いない。

(A)



ウィーン・リング・アンサンブル Wiener Ring-Ensemble



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の名コンサートマスターであったライナー・キュッヒルを中心に、ヴァイオリン2人、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、ホルン各1人にクラリネット2人の9人編成で、いずれも世界一のオーケストラであるウィーン・フィルの看板奏者たちで構成。2017年は座長のキュッヒルにとって、長年にわたり支えてきたウィーン・フィルを定年退職後、初めて迎える新年となる。

ウィーン情緒の香り高いシュトラウス・ファミリーやツィーラー、ランナーたちのワルツ、ポルカの演奏は、ご当地に寄せる彼らの愛情と誇りを感じさせ、聴く者をこの上ない幸福感で満たしてくれる。

ウィーン楽友協会での年末恒例のコンサート・シリーズでは、1999年以降、ウィーン・リング・アンサンブルの演奏会を毎年ブラームスザールで行い、地元ウィーン子の絶賛を集めている。2002年夏には、ルツェルン・フェスティバルに招待された。

日本へは1991年に初来日し、毎年のように来日、今回で28回目となる。1998年には長野オリンピック文化・芸術祭参加公演に選ばれ、現地で2回の演奏会を行った。その他、度重なるテレビ放映、CDで、すっかりおなじみの存在である。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 342-858)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。

iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応

チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



twitter @kajimoto_News

facebook

YouTube YouTube

“kajimotomusic” で検索! @kajimotomusic

好評発売中

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>